

- ・水まわりなどの水がかかる場所には適しません。
- ・箔壁紙は施工難易度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。

〔施工上の注意〕

- ・巻き癖を直すため、施工前日に開梱して巻き戻し（逆巻）してください。
- ・間接照明の場合など下地が目立つ場合があります。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ウォールボンド105(ウォールボンド工業株式会社製造)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きくたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・糊は均一に塗布し、糊ダマリにご注意ください。糊付けは手塗りをおすすめします。
- ・糊が乾燥する前にコンセントカバーなどを取り付けますと変色の原因になりますので、必ず乾燥した後で取り付けてください。
- ・ジョイントは重ね貼りをおすすめします。壁紙表面の重ね部分は、接着力を高めるため、サンダー処理を施してください。重ねしろは当て布や当て紙を用いて、ローラーで圧着してください。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。
- ・壁紙表面に汗や糊が付着した場合は、水を含んだマイクロファイバーウエスで拭き取った後、乾いたマイクロファイバーウエスできれいに水分を拭き取ってください。夏場は汗が付着しやすいため特に注意して施工をお願いします。

F 紙系壁紙 輸入紙壁紙

特徴：海外から輸入した紙系壁紙です。

〔選択上の注意〕

- ・厚みがあり、表面がフラットなためジョイントが目立ちやすくなっていますので、あらかじめご了承ください。

〔施工上の注意〕

- ・施工前に貼り付け面に対して割付を決めてください。
- ・大柄の商品は壁紙の中心ではなく、柄の中心が壁面の中央に来るように割付するとバランスよく仕上がります。また、トイレのタンク裏面など、巾が狭い壁面では、壁面中央にジョイントを持ってくるのではなく、中央に1巾配置し、左右でジョイントするなど、柄の見え方を意識して割付を決めてください。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きくたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因となるおそれがあります。
- ・ジョイントは重ね切りをおすすめしますが、耳がスリットしてある商品は突き付けで施工してください。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。
- ・汚れが付着しやすいため注意してください。汚れが付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたくように素早く拭き取ってください。細かな汚れは、消しゴムで擦ると落ちることもあります。

G 紙系壁紙 ダイレクトフリース壁紙(国産)

特徴：フリース紙に直接プリント表現を施した壁紙です。

〔選択上の注意〕

- ・壁紙表面の無地部分はキズつきやすいためご注意ください。
- ・素材の特性により経年変化で部分的な変色などが起こる場合があります。

〔施工上の注意〕

- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きくたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分程度が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジか布で、軽く拭き取ってください。

H 紙系壁紙 フロック壁紙

特徴：表面に短繊維を接着するフロック加工を施した壁紙です。

〔選択上の注意〕

- ・水まわりなどの水がかかる場所には適しません。

〔施工上の注意〕

- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きくたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・フロック加工部分は強く押さえると光沢が出ますので、当て布や当て紙を用いて、やわらかいローラーで軽く押さえてください。
- ・表面のテクスチャーに方向性があり、ジョイントが目立ちやすいので、貼り方向を統一してください。
- ・商品の特性上、施工時に伸縮があるため、オープンタイムに注意し、柄に合わせて施工をお願いします。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたくように素早く拭き取ってください。

I 繊維系壁紙 織物壁紙

特徴：さまざまな製法で織られた織物壁紙です。

〔選択上の注意〕

- ・商品の特性上、ジョイント部分に色の差異や目曲がりが生じる場合があります。
- ・製法上、壁紙表面に繊維の結び目が生じる場合があります。
- ・織物壁紙は柄が正確には合いません。ジョイント部分が目立つ場合がありますのであらかじめご了承ください。
- ・織物壁紙はほつれ防止加工を施しておりますが、製法上、完全に防止することはできません。

〔施工上の注意〕

- ・バテは下地と同色のものをご使用ください。厚みが薄い商品や色の白い商品には特に注意が必要です。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)をおすすめします。商品特性上、生機と裏打紙の伸縮率の違いにより、裏打紙にシワが生じ、表面の生機に影響する場合がありますので、糊の選定と塗布量にご注意ください。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きくたたみ、上積みは避けてください。特にタテ整経の商品は、折りジワがつきやすいので、取り扱いにはご注意ください。
- ・オープンタイムは20分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・耳糸が右側にくるように、天地方向に注意して施工してください。
- ・やわらかい刷毛やウレタン製のローラーを使用して圧着してください。一定方向に撫で付け、端部のほつれに注意してください。
- ・常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ・必ず有効巾でジョイントしてください。
- ・水拭きは避けてください。また洗剤もシミになるおそれがあるため使用しないでください。
- ・壁紙表面に水滴がつくと輪ジミとして跡が残ることがあるため、水滴をつけないよう注意してください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたくように素早く拭き取ってください。

J 繊維系壁紙 織物壁紙(手加工品)

特徴：光沢のある糸を用いて織り上げた生地を、手加工で仕上げた織物壁紙です。

〔選択上の注意〕

- ・手加工品のため、1本毎にプリーツの粗密やテクスチャーに違いがあります。
- ・製法上、壁紙表面に繊維の結び目が生じる場合があります。
- ・ジョイントは合いませんのであらかじめご了承ください。
- ・商品の特性上、糸のスリップが目立つ場合があります。